

中国電力が23/3期業績予想を修正—直ちに格付に影響しないが、下方圧力は強まる

以下は、中国電力株式会社（証券コード：9504）の23/3期業績予想を下方修正したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 22年12月2日、当社は23/3期業績予想を修正した。同第3四半期に独占禁止法関連損失引当金繰入額として、707億円を特別損失に計上することから、最終損益の予想値は、従来の1,390億円の赤字から2,097億円の赤字へと拡大する。
- (2) 今般の特別損失計上による財務基盤への悪化影響は小さくない。近時実施してきた資本性のある資金調達は信用力を下支えする効果はあるが、減殺されつつあり、格付への下方圧力は強まる方向にある。今後の注目は24/3期以降の収益回復力である。その手段として、主に料金改定や島根原発2号機の再稼働が挙げられる。JCRはこれら経済効果の発現時期や大きさに加え、財務基盤の改善に向けた時間軸、コンプライアンス遵守の取り組みを見定め、適宜格付やその見通しに反映させていく。

(担当) 殿村 成信・小野 正志

【参考】

発行体：中国電力株式会社

長期発行体格付：AA

見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等することは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル